

港北ラウンジニューズ そよ風

2012年
7-9月号
No. 83

横浜市港北国際交流ラウンジ KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE



しよこはまし しまいと していけい しゅうねんきねんこうえん
コンスタンツァ市-横浜市 姉妹都市提携35周年記念講演

ルーマニア大使当ラウンジに来館！！

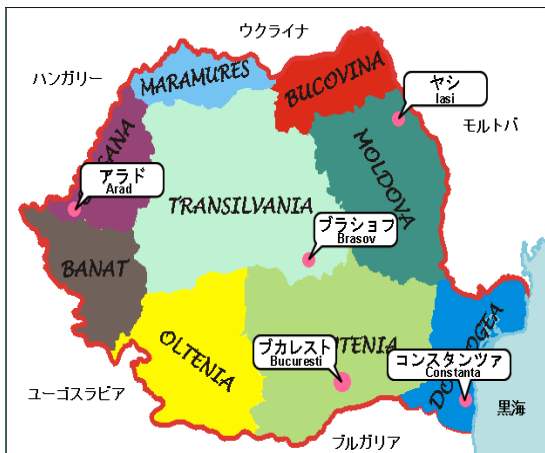
6月16日(土) ルーマニアの港湾都市、コンスタンツァ市と横浜市の姉妹都市提携35周年を記念し、ラドゥ・ペトル・シェルバン駐日ルーマニア特命全権大使の講演会が、港北国際交流ラウンジで行われました。当日は、あいにくの梅雨空にもかかわらず、会場は満員の盛況でした。港北区長小川浩之氏、横浜コンスタンツァ友好委員会の田中兆洋氏の挨拶の後、大使が英語でスピーチをされました。大使は3月に着任されたばかりですが、俳句や寺社等日本文化について、すでに多くの知識をお持ちであったことに驚かされました。



ラドゥ・ペトル・シェルバン大使

「世界遺産と人情の国ルーマニア」 《当日の講演概要》

「本日、横浜-コンスタンツァ姉妹都市提携35周年の記念スピーチが出来ることは私にとって、とても名誉なことだと思っています。今日はルーマニア人について、ユネスコに登録、及び現在登録申請を行っている世界遺産についてお話をしたいと思います。ルーマニアは、東ヨーロッパに位置する共和制国家です。南西にセルビア、北西にハンガリー、北にウクライナ、北東にモルドバ、南にブルガリアと国境を接し、東は黒海に面しています。公用語はルーマニア語、人口は約2100万人、首都はブカレスト(人口約200万人)、面積は日本の本州と四国をあわせたぐらいです。国土の中央にあるトランシルヴァニア盆地を囲んでカルパチャ山脈、アプセニ山脈が連なり、その周りに平原が広がっています。セルビアからブルガリアとの国境に沿って流れるドナウ川は、ルーマニア東部で黒海に流れ込み、その長旅を終えます。黒海沿岸はリゾート地として賑わいを見せていますが、北部のドナウデルタはヨーロッパ最大の湿原地帯で1991年に世界遺産に登録されました。南部のコンスタンツァは黒海沿岸最大の都市で35年前に横浜市と姉妹都市となりました。ルーマニア語はラテン系の言葉で、イタリア語とフランス語に似ています。国旗は三色ですが、それぞれ意味があります。青は青空、黄色は小麦、赤は祖先の血を表しています。1918年12月1日に独立国家となりその日が建国記念日です。カラフルな民族衣装は有名ですが、今は祭りのときのみ着ます。季節と民族により衣装は異なります。2004年にNATOに2007年にEUに加盟しました。国会議事堂は一般市民に開放されている建物として世界一の規模です。国民の大半はルーマニア正教(キリスト教)、クリスマスよりも復活祭(春分の日の次の満月の後の日曜日)を祝います。その日は卵に色付けして食べます。赤はキリストの血を意味しています。パンが好きでいろいろな種類があります。



「世界遺産と人情の国ルーマニア」 《当日の講演概要》

にNATOに2007年にEUに加盟しました。国会議事堂は一般市民に開放されている建物として世界一の規模です。国民の大半はルーマニア正教(キリスト教)、クリスマスよりも復活祭(春分の日の次の満月の後の日曜日)を祝います。その日は卵に色付けして食べます。赤はキリストの血を意味しています。パンが好きでいろいろな種類があります。 一次頁へー



日本の芸者さんの髪型に似た「芸者」という名のパンもあります（笑）。ルーマニア料理は、野菜や魚卵をペースト状にしたものをパンにつけながら前菜として食べます。主食は牛、羊のひき肉、発酵させたキャベツを使ったロールキャベツ等、とても美味しいです。渋谷と新宿にルーマニア料理店があります。ワインも有名でぶどうは世界9位の生産量です。ヨーロッパ経済は今財政問題で大変ですが、ルーマニアの財政状況はとても健全で財政赤字はわずか3%です。国の借金もGDPの30%です。エネルギーの自足率は60%で、必要なら100%にすることも可能なことがルーマニア経済の強さとなっています。」

続いて世界遺産の建物をスライドを見ながら詳細に説明されましたが、ここでは以下の6箇所の世界遺産について概略のみ紹介します。

<モルドバの修道院群> 1993年登録。16世紀初頭、モルドバ公国の黄金期に、北モルドバに建てられた修道院群。鮮やかなフレスコ画で覆われた修道院が深い緑の森の中から現れる様子が美しい。



<ホレス修道院> 1993年登録。ワラキア公の指揮により1697年に木で作られた修道院。教会内のフレスコ画がとても美しい。当時は文化の中心として栄えた。



<トランシルヴァニアの要塞教会群> 1993年登録。異民族の侵入に備え、ザクセン人によって13世紀から16世紀に造られた。もっとも有名なのがシギショアラ近郊にあるピエルタンの要塞教会。



<ダキア王国要塞の遺跡> 1999年登録。紀元前1世紀にローマ帝国に対抗して造られた要塞。当時の首都であったが、ローマ人が征服し、新しい建物を作った。イギリスのストーンヘンジとよく似ている。



<シギショラの歴史地区> 1999年登録。13世紀にこの地に入植してきたザクセン人によって建設された。観光地化されていない素朴な町並みが魅力。吸血鬼ドラキュラのモデルとなったワラキア公ヴァラド、ツェペシュの生家がある。大使はこの町の出身。



<マラムレシュの木造教会> 1999年登録。マラムレシュ地方の小さな村々の人々は民族衣装をまとい、牧畜生活を営んでいる。8箇所の木造教会が世界遺産に登録されている。



《参加者から大使への質問》

Q1 ルーマニアの国名の由来は？

A ローマ人の国を意味しています。

Q2 コンスタンツァと横浜が姉妹都市となった理由は？

A 35年前日本の天皇陛下がルーマニアを訪問された際に両国の一番大きな港湾都市である両市が、訪問を記念し姉妹都市となったのです。

<*コンスタンツァの歴史>

紀元前6世紀にギリシャ人がこの地に要塞を築き、トミス(TOMIS)と呼んだことに始まり、黒海とエーゲ海を結ぶ良港として繁栄し、4世紀ローマのコンスタンティヌス帝の時にコンスタンティアナとなりました。

東ローマ帝国滅亡後オスマン帝国の直轄地となったが、19世紀後半の露土戦争の結果ルーマニアに編入されました。最後に大使から「日本には今2500~3000人のルーマニア人が住んでいます。今後も日本との交流をもっと発展させたいと思っていますので、皆様もぜひルーマニアに来てください。」というメッセージがありました。

にほんごがくしゅうしゃ ぶんしゅうしょうかい 📖 日本語学習者による文集紹介 📖

当ラウンジ日本語教室土曜クラスでは、2002年から毎年1冊、学習者による作文を文集にしては発行しています。このたびは12編、学習者からのメッセージなどを盛り込んだ文集第10号を作成しましたので1編をご紹介します。

<テレビドラマに夢中> 西村クリスティン（アメリカ）

世界には、それぞれの国にテレビドラマがあります。現在、多くの日本人にとってアメリカと韓国のドラマはとても人気があるようです。わたしにとっては、あまりドラマ自体には興味がなかったのですが、去年のある日の朝、たまたま見たNHK連続ドラマ「おひさま」がとても面白く感じてなぜか次の日の朝を待つことができなくなりました。何で私が「おひさま」を面白く感じたかという、第2次世界大戦前後の日本を知ることができたこと、主人公の女性やその家族の過ごし方に温かみを共感できたこと、そして、今まで知らなかった「大阪弁」「長崎弁」などの方言や昭和の日本語まで勉強出来たことです、そして私はこのテレビドラマを通して、歴史の教科書で教わったこと以外の日本の戦前、戦後の事実を知ることが出来ました。ドラマを楽しみながら、いろいろな勉強ができるのだと感じました。と気がつくと、私は朝の連続ドラマにはまっていました。そして今は「カーネーション」という「おひさま」の次のドラマを見るのが日課となっています。このドラマは、日本の戦前、戦時中、戦後を舞台に、私の興味のある着物、洋服などの話題や共感できる女性が頑張る姿が生き生きと描かれています。

今でも、テレビドラマには興味がありませんが、「おひさま」と「カーネーション」というドラマだけは楽しく見えています。なぜならば、日本語が勉強できる、興味ある日本の歴史のことを知ることが出来る、そして日本での女性の生き方を知ることが出来るからです。

ただ、次の朝の連続ドラマが、また私の興味のある物語だとちょっと困ります。なぜならば、学校の朝礼に慌てて出席することが、まだまだ続きそうだからです。

* 文集希望者は土曜クラスの先生に申し出れば読むことができます。

4月からラウンジ受付に新メンバーが加わりました

姜 京希 さん（ハングル語）
毎週木曜日午前の担当

韓国光州出身

本人から一言

「2012年度からの
新人です。」

よろしくお願ひします。」



王 慶紅 さん（中国語）
毎週日曜日午前の担当

中国河南省出身

本人から一言

「宜しくお願ひ
致します。請多关照」



にほんごきょうしつ

午前教室 (10:00~12:00) ・ ・ 水曜日を除く各曜日

夜間教室 (18:30~20:30) ・ ・ 火曜日と木曜日

*参加費：1000円/1回 回数分を一度に支払う

*見学は無料です。ラウンジ受付までお申し出ください

*保育あります (月曜、木曜午前教室)

*日程につきましてラウンジまでお問い合わせください

ニューカマー子どものきょうしつ

土曜日の午後14:00~16:00、日本語を母国語としない小中
学生の勉強を、お手伝いをしています。参加料無料。

7月 7,21,28日

8月 4,18,25日

9月 1,8,15,29日

外国人ママ&パパの会

妊娠がわかってから出産、子育てに関する「どうしよう」
をサポートする会です。近くで暮らしている外国人ママ、パ
パの参加を募っています。

9月24日 10:30~12:00

*7,8月はお休みです 予約不要 会費無料

日本の伝統文化のクラス

茶道、華道、書道の教室を月1回行っています

参加希望者は事前にラウンジ受付にお申し出ください

茶道：12:30~15:00 参加費 300円

7/5 (木) 9/6 (木) *要予約

華道：13:00~15:00 参加費 500円

7/24 (火) 9/11 (火) *要予約

書道：13:00~15:00 参加費 300円

7/12 (木) 9/13 (木)

夏休み小学生英会話教室

ネイティブの先生と英会話をエンジョイしよう!

開催日時 8/1 (水)、3 (金)、8 (水)、10 (金)、
15 (水)、17 (金)、22 (水)、24 (金)
の10:00~11:00

対象 小学3~6年生

参加費 5000円

定員 20名 (抽選)

申し込み方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号、学
年を明記の上、7月18日(必着)ま
でにラウンジ宛てに申し込み。

モーニングコーヒー

外国の文化紹介や日本の伝統行事の紹介、コンサート、ダンス
などを月末の日曜日に企画しています。参加無料

当日直接ラウンジへ!

7/29 (日) 10:30~12:00 定員40名

<日中国交正常化40周年記念イベント講演>

日本と中国の架け橋を目指して

8/9 (木) 13:30~16:00 定員40名

<終戦記念日メモリアル>

南洋諸島の光と影

8/19 (日) 10:30~12:00 定員ナシ 笑いヨガ

*上記日程は変更となる場合があります。

受付窓口または当ラウンジのホームページ

で最新情報をご確認ください。

*7月9日より外国人登録制度が変わりま

詳しくは港北区役所までお問い合わせくだ

編集・発行

横浜市港北国際交流ラウンジ

KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町316-1

Tel 045-430-5670 Fax 045-430-5671

E-mail kohokulounge@yokohama.nifty.jp

http://homepage2.nifty.com/kohokulounge